

第6号様式（第24条関係）

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	会津若松市ワーケーション推進業務		
委託期間	契約締結日～令和5年3月17日	担当	会津若松市ワーケーション推進協議会 (事務局：会津若松市観光課)
選定した受託候補者	株式会社JTB福島支店		

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和4年6月27日	ヒアリング審査	令和4年6月27日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・白岩 志夫 会津若松市観光商工部 ・馬場 博典 一般財団法人会津若松観光ビューロー ・築取 幸弘 会津若松商工会議所 ・鈴木 壽治 東山温泉観光協会 ・佐藤 直 芦ノ牧温泉観光協会 			
審査方法・受託候補者選定の要因	<ul style="list-style-type: none"> ・選考委員5名全員が出席し、提案者6者からのプレゼンテーション及びヒアリングにより提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。 ・提案内容について、過半数を超える選考委員から最高順位を得た者がおらず、全委員の合計得点が最高得点である者が複数者いたため、最高得点者の内、企画提案に係る項目の評価点が最も高い者を受託候補者として選定した。なお、平均点は60点を超過しており、要求水準を満たしている。 			
選評	受託候補者：株式会社JTB福島支店 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスを中心とした産業観光という視点が良い ・本市が採択されたデジタル田園都市国家構想事業との連携も見込める 			

提案者A ・類似業務の実績はあるようだが、具体的な実施手法の提示がない。
提案者B ・プロモーションネットワークが既に構築されているのは魅力だが、集客に注力し、企画提案部分が手薄だった。
提案者C ・会津若松の事前の調査、理解度が低い
提案者D ・ワーケーションの分類の視点やフラットに調査を行う点は良いが、事前の会津若松の調査、踏み込みが弱い。
提案者E ・事業計画策定までのロジックがしっかりと示されている。しかし、現時点で会津若松の調査、踏み込みが浅い。

3 選考結果

参加者名 (受付順)	評価点					合計点
	1:実施方針	2:業務実施体制	3:類似業務の実績	4:企画提案内容	5:工程計画	
提案者A	32	22	28	124	28	234
提案者B	34	42	40	180	32	328
株式会社 J T B 福島支店	38	30	34	194	32	328
提案者C	22	20	22	105	22	191
提案者D	36	36	32	168	34	307
提案者E	38	34	28	190	32	322